

蓮花寺 川崎市高津区久末 1 2 9 2

『元和 2 年(1616 年)鎌倉仏師伊豫守の作である』一尊の阿弥陀如来坐像の胎内に、開山頼意法院菩提の記録が残されている。同時に現存する過去帳と位牌から当山は 582 年前遷化された頼意法印によって開山されたとされているものの、正確な開山は不明だが応永 18 年を当山の開山年として平成 23 年に開山六百年祭を奉修する記念行事を行った。

(六百年前は、室町時代第四代軍足利義持の治世に遡る) ご本尊は、大日如来の別徳をあらわす十一面観音菩薩です。また、境内には多くの石仏があり楽しめた。



道路から目立つ山門が見える



多くの人が参拝していた



山門を潜ると石標



本堂



おびんする様(酒が好きで赤くなったと説明が)

